

学校だより **本荘**
2023 **Smile**

令和5年度 第49号
令和6年2月28日
熊本市立本荘小学校
校長 西川 英臣

来て来て先輩！ 熊本ヴォルターズの山本柊輔選手にお話を聞きました。わかったことは、「努力の大切さ」です。



昨年の「来て来て先輩」では、パラアスリートの中尾有紗選手に來校していただき、本荘小学校の全児童で、大変ためになるお話を聞かせていただきました。今年度は、高学年のみなさん向けに、なんと！熊本ヴォルターズの山本柊輔選手に來ていただきました。45分という短い間だったのですが、大変有意義な時間となりました。

山本選手は、熊本ヴォルターズというバスケットボールチームに所属されています。バスケットボールは試合中に5人の選手が出場します。ポジションはおおまかに5つあって、PG（ポイントガード）、SG（シューティングガード）、SF（スモールフォワード）、PF（パワーフォワード）、C（センター）となっています。そのPGといわれるポジションが山本選手です。PGは、主にバックコートからのボール運び、攻守でのフォーメーションの指示、パスの配給役などを担うことが多いポジションです。チームの司令塔として攻守に試合を読む力、チームを牽引するリーダーシップが求められるポジションです。（豆知識：ちなみに「スラムダンク」の桜木選手はPF、PGは宮城選手です）

裏面にプロフィールを載せております（ヴォルターズ公式HPより）が、ご自身もお話しておられました通り、身長は176cmとそれほど高い選手ではありません。そんな選手が、2m近い選手が活躍するバスケットの世界で活躍するためにどんな努力をしてきたのか、そして、プロの選手になるために、どのように練習し、自分の特徴をどう生かしてきたのかを、楽しそうにお話されました。大変な努力をしてきたのに楽しそうにです。（裏面へ続きます）

そこが山本選手のすごいところだったと思います。バスケットが好きだから、バスケットがしたいから、そんな思いがあったからこそ、きびしい練習を乗り越え、自分のよさを生かして、夢であったプロの選手になられたのでしょう。

そんな、山本選手のお話の中でさらにすごい点が、山本選手は文武両道でプロの選手になられたということです。バスケットの練習ばかりやってきたのではないということです。山本選手は、静岡県のご出身で、清水東高校から筑波大学に進学されています。しかも、スポーツ枠ではなく、自分で勉強して一般入試で合格されているのです。

バスケットと勉強を両立するのは大変難しいことだったはず。1、2年生の頃は、まわりのお友達よりも成績がよくなかったとのこと。しかし、バスケットの練習を3時間した後、一日11時間ぐらい勉強してみんなに追いつき、自分の力で難関大学に合格したのだそうです。自転車で通学する時も、食事の時も寸暇を惜しんで勉強をしたというお話は、子どもたちにとっても有意義なお話になったと思います。

校長先生も、部活をしながら受験勉強をした口ですが、山本選手のようなまねはできませんでした。簡単なことではないのです。しかし、山本選手は大変な努力をしてきたからこそ、夢をつかみました。自分でやったことだから、きつかったこと、苦労したことを楽しそうに話すことができるのだと思います。やはり「努力が大切」なのです。

子どもたちとともに、楽しくお話を拝聴した校長先生なのでした。やっぱり、子どもたちには夢をもって、夢に向かって頑張ってもらいたいと思います。(校長)

校長先生の虫眼鏡 「山本柁輔選手のプロフィール」

参考：<https://www.volvers.jp/news/detail/id=14909> (熊本ヴォルターズ公式HPより)

山本選手は、選手だけでなくスキルコーチでもあるとのこと、すごいですね。

山本柁輔選手兼スキルコーチ プロフィール

お名前:山本柁輔[Shusuke Yamamoto]

生年月日:1993年11月4日

身長:176cm

体重:76kg

ポジション:PG

背番号:2

出身地:静岡県

経歴

筑波大学

2015-18 山形ファイヴァンズ

2018-19 レバンガ北海道

2019-20 アルバルク東京

2020-21 三遠ネオフェニックス

2021-22 愛媛オレンジバイキングス

2022- 熊本ヴォルターズ



ご本人のコメント

今シーズンも熊本ヴォルターズの一員としてプレーさせていただけることにとても感謝しています。このチームをB1に昇格させるという強い覚悟を持って、日々精進していきます。

VOLTERS RED の皆さん、今シーズンも日本一の熱い応援をよろしくお願いします！！